

## 平成26年度第2回教育委員会定例会 会議録

◇ 開催年月日 平成26年5月27日（火） 13時30分開会  
15時00分閉会

◇ 開催の場所 教育委員会室

◇ 出席委員

委員長	窪蘭 修	委員	津曲 貞利
委員	桃木野 聰	教育長	石踊 政昭

◇ 説明のため出席した者の職氏名

管理部長	星野 泰啓	教育部長	藤田 芳昭
施設課長	岩切 正己	文化財課長	兒玉 潤一郎
美術館副館長	山西 健夫	図書館長	斎之平 智
学務課長	松山 武史	学校教育課長	白濱 富男
保健体育課長	向井 雄志	青少年課長	岩戸 均
生涯学習課長	寺蘭 裕之	少年自然の家所長	藤山 洋一
中央学校給食センター所長	春田 浩志		

◇ 書記

総務課主幹	土屋 幹雄	総務課主査	久家 加奈子
-------	-------	-------	--------

## ◇ 議事日程

- 1 開会
- 2 会議成立の宣言
- 3 会議録署名者の指名
- 4 会議の公開等について
- 5 議案
  - 定第13号議案 鹿児島市立小中学校区審議会委員の委嘱の件
  - 定第14号議案 鹿児島市社会教育委員の委嘱又は任命の件
  - 定第15号議案 鹿児島市公民館運営審議会委員の委嘱の件
  - 定第16号議案 鹿児島市立少年自然の家運営協議会委員の解嘱及び委嘱の件
- 6 協議事項
  - (1) 全国学力・学習状況調査結果の公表について
- 7 報告事項
  - (1) 教育委員会関係の主な行事について
  - (2) 市内中学校生徒に関する事故について
- 8 その他
- 9 閉会

## ◇ 会議要旨

### 1 開会

委員長 ただいまから、平成26年度第2回教育委員会定例会を開会いたします。

### 2 会議成立の宣言

委員長 本日は高島委員が欠席しておりますが、定足数に達しておりますので、会議は成立しております。

### 3 会議録署名者の指名

### 4 会議の公開等について

委員長 次に、会議の非公開についてですが、本日審議する議案4件は人事・人選に関する案件でありますので、非公開で傍聴を禁止する取扱いとしたいと思います。また、報告事項（2）は、個人情報の保護を要する案件でありますので、非公開で傍聴を禁止する取扱いとし、関係部課長のみの出席としたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（異議なしの声）

委員長 ご異議もないので、そのように取り扱います。

### 5 議案

定第13号議案 鹿児島市立小中学校区審議会委員の委嘱の件

**原案可決**

【本議案は非公開】

～～～～～～～～～～～～～～～～

定第14号議案 鹿児島市社会教育委員の委嘱又は任命の件

**原案可決**

【本議案は非公開】

～～～～～～～～～～～～～～

定第15号議案 鹿児島市公民館運営審議会委員の委嘱の件

**原案可決**

【本議案は非公開】

～～～～～～～～～～～～～～

定第16号議案 鹿児島市立少年自然の家運営協議会委員の解嘱及び委嘱の件

**原案可決**

【本議案は非公開】

～～～～～～～～～～～～～～

## 6 協議事項

### (1) 全国学力・学習状況調査結果の公表について

委員長 協議事項(1)について、説明をお願いします。

事務局 全国学力・学習状況調査結果の公表につきまして、小・中学校長にアンケートをとりまして、その結果を前回の委員会でお示ししました。その集計を小・中学校一緒に出しておりましたが、小・中別に分けたものについてご説明いたします。「市教委が個々の学校名と正答率を公表してよいか」という質問に対しまして、「した方がよい」という回答が小学校が1割未満、中学校が1割程度ということで、学校名と正答率を示した公表をした方がよいというのは、少ないと言えます。「しない方がよい」という回答が小学校7割弱、中学校5割強という結果でございました。あとは、「どちらとも言えない」ということでございま

す。

次に、「各学校ではどのような公表がよいか」ということを問うたものに対して、従来どおり「文章で表現した方がよい」というものが、小学校7割、中学校6割弱でございました。1番下に数値で公表とありますが、小学校が2割弱、中学校が4割弱という結果でございます。これから見ますと、多くは従来どおりの文章表現がよいと答えております。公表の仕方について、従来のかたちと変更案を比較したものを載せております。昨年のある小学校の例をまとめています。アンケートの結果、それぞれの学校の本市での位置が分かること、県や国との比較が分かること、説明責任を果たすことを総合的に判断した場合、従来どおりでなく一歩進んだ公表をする必要があると前回提案したところでございました。資料にある「本市における本校の位置」を国語Aを使って説明いたします。横軸に正答率、縦軸に校数を示しております。これから本市の正答率の散らばりが分かるところでございます。黒く塗りつぶしたところが、その学校の位置する場所でございます。下の図については、黒が全国の平均正答率を表しておりまして、赤が自分の学校、緑が本市、青が本県の結果を示しております。この例では、この学校は、全国より少し低いということが言えます。同じような方法で、ある中学校の例をまとめたものでございます。これに右にお示ししてある改善策を加えまして、公表してはどうかという案でございます。今後校長会等の意見を聞きまして、最終的な方法を決定していきたいと考えております。ご検討よろしくお願ひいたします。

委員長 ただいまの件につきまして、ご意見をお願いします。

委員 これはすべての小・中学校が対象となるのでしょうか。

事務局 小規模校につきましては、配慮が必要ではないかと検討中であります。

委員 国語Bの正答率65から70の所は1校ですよね。ここが黒くつぶされると、うちの学校は市内で一番だったと分かるわけですね。2人しかいない学校であれば、1人が100点、1人が0点だった場合、50点として示されます。79校の学校名と平均点を並べれば、「市内で何番だ」と序列に敏感な人もいますよね。それと、国語と算数だけでは総合的な学力じゃないのではないかという意見もあります。序列化するような発表は好ましくないと思います。

委員 小規模校以外を全部示すのか、小規模校の定義をどこで引くのか微妙な問題があると思います。当面は分布図だけにして、文章で加味するような形にした方がいいのではないかと思います。

委員 保護者の方々はどう考えているのですか。

事務局 保護者の代表であります市P連の方々と意見交換をしたところでございます。その意見は、学校、市教委が決められた方針に協力したいということでございますが、やはり小規模校、地域性には十分配慮していただきたいということでございます。全国的な保護者の意見は、文科省が昨年の8月に実施したアンケートによりますと、45%が学校名を出して公表した方がよいと答えております。

委員 正答率の高い学校に転校させる親が全国的にはいるかもしれないというこ

- とです。教育長会では序列化するような公表は良くないという意見が強いです。
- 委員 公表するということは、A小学校とB小学校の位置というのはわかるわけですよね。
- 委員 全般的には発表しないので、お互いに見せ合わないとわからないのでは。
- 委員 保護者同士の情報で大まかな本市における位置づけは分かると思うので、よりレベルの高い学校に子どもを転校させるというのが出てくることもあり、そうした場合、一律に公表を行うべきなのかどうかと思います。
- 委員 序列をつけて公表というのには反対です。学校現場は自分の学校の学力を知るべきであって、それに対して改善の努力をしなければならないと思いますが、公表した場合、客観的なのか主観的なのか問わず、分析のやり方次第で地域に対する目にフィルターがかかってしまったりするのではないかと懸念します。保護者への公表に対して要望が強いのであれば、相対的評価よりも、自分の学校だけの結果を説明すべきであって、全国的にどうだということよりも、どのような改善方法を学校がとるかということが大事だと思います。
- 委員 学校ごとに全国と県、市との比較を示すレーダーチャートの公表だけでもいいのではないでしょうか。
- 委員 自分たちの学校の状況が分かりやすいですね。それに対しての改善策というのは、教育委員会から学校に提言するのでしょうか。
- 事務局 教育委員会としましては、全小中学校の結果を分析しまして、市に共通するものについてお示しいたします。学校分は、各学校が分析結果と改善策について示すことになります。
- 委員 情報提供することによって、学校現場に参加してくれる保護者が増えるという効果が期待できるというのもあるかと思います。
- 委員 学校の先生方はどうなのでしょうか。
- 事務局 それぞれの学校に自校の結果を分析してその改善策を示し、校内研修などで全員が共有して、日々の授業に取り入れて欲しいということをお願いしております。校内研修や計画訪問に行く中では、かなりその結果を意識した授業や取組をしている学校が増えてきておりますので、学力テストの結果を活用した授業改善というのは進みつつあると捉えております。
- 委員 全体の中での学校の位置を示すグラフがあると、保護者と先生方との対話が増えて活性化されるのではないかと思います。
- 委員 グラフで示した場合、小規模校の場合の対応に課題が残りますね。
- 委員 小規模校については個別に配慮していくことが必要で、序列をつけた公表は早計だと思います。
- 委員 棒グラフとレーダーチャートを両方公表するとして、1校と特定されるのは公表しないとしますが。
- 委員 または、学年が何人以下の場合は除くというやり方なのか。
- 委員 今、この場ですぐに結論を出すのは難しいですね。
- 事務局 今日いただきましたご意見を参考に、配慮事項なども検討した上で、次回お示しいたします。

委員 今、委員の先生方、事務局から色々な意見が出まして、小規模校への対応、保護者に対する発表の方法などの問題点がしっかり浮き彫りにされましたので、そういうことを勘案しながら検討していきましょう。

委員長 他にご意見はありませんか。  
(なしの声あり)

～～～～～～～～～～～～

## 7 報告事項

### (1) 教育委員会関係の主な行事について

委員長 次に、報告事項(1)について、管理部長、説明をお願いします。

事務局 教育委員会関係の主な行事につきまして、ご説明いたします。まず、市郡中体連総合体育大会が、陸上競技につきましては、6月10日と11日に、県立鴨池陸上競技場で、それ以外の水泳、野球など17種目につきましては、6月17日から25日まで、鴨池公園水泳プールなど市内の会場を中心に開催される予定でございます。

委員長 何かお聞きになりたいことがありましたらどうぞ。  
(なしの声あり)

～～～～～～～～～～～～

### (2) 市内中学校生徒に関する事故について

【本議案は非公開】

## 8 その他

委員長 最後に、事務局から何かありますか。

事務局 前回の審議会の際に人事異動に伴う委員の任命等にご指摘をいただきましたので、来年度の課題として整理をしていきたいと考えております。  
次回の定例会についてご連絡いたします。次回は、6月9日月曜日の15時30分から17時、場所は教育総合センターになります。よろしくお願ひします。  
以上です。

委員長 他にございませんか。  
(なしの声あり)

## 9 閉会

委員長 以上をもちまして本日の定例会を終了します。

【以上】